

長野市（都市整備部公園緑地課）プレスリリース

令和6年1月29日

茶臼山動物園のアイドル、ウォンバットの「モモコ」が永眠しました

当園で飼育していたウォンバットの国内最高齢の雌「モモコ」(31歳)が老衰のため亡くなりましたので、お知らせいたします。

「モモコ」は、1月16日(火)頃より体調を崩していたため投薬治療を開始し、1月23日(火)からは展示を中止して治療に専念しておりましたが、残念ながら1月27日(土)早朝に死亡を確認しました。



モモコ（豪州名：ベスティー）は、1992年のオーストラリア産まれで、シドニー州タロンガ動物園から長野オリンピックの親善大使として1995（平成7）年4月21日に来園した3頭の内の1頭です。

茶臼山動物園に仲間入りして以来、かわいいフォルムとその人懐っこさで、多くの人に愛されてきました。長年、動物園のアイドル的存在でもありました。

※動物園での取材は、1月29日(月)～31日(水)の3日間、13:30～14:30に限り、受け付けます。

都市整備部公園緑地課

（課長） 大日方 直毅

（担当） 吉池 晃

電話：直通 026-224-5054

FAX：026-224-5111

E-mail：kouen@city.nagano.lg.jp

茶臼山動物園

（園長） 古澤 規至

（担当） 樽井 奈々子 山口 敦

電話：直通 026-293-5167

FAX：026-293-5197

E-mail：nczoo@ruby.ocn.ne.jp